

生命環境学部

●会場：福島工業高等専門学校（いわき市平上荒川字長尾30）

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年に国際連合で採択された、2030年までに実現を目指す世界共通の目標のことです。本学部では、SDGs時代のインフラ、原子力、防災、インフルエンザ、身近な自然環境、AI（人工知能）、倫理について考え、生命と環境に関する知見を深めたいと思います。

回	※開催日時	講座の内容	講 師
1	9 / 14 (土)	ICTによるインフラの維持管理～橋梁を中心として～	福島工業高等専門学校 都市システム工学科 准教授 江本久雄
2	9 / 21 (土)	地盤工学から原子力問題について考える	福島工業高等専門学校 都市システム工学科 准教授 金澤伸一
3	10 / 5 (土)	暮らし=防災	福島工業高等専門学校 都市システム工学科 准教授 菊地卓郎
4	10 / 12 (土)	知っておきたいインフルエンザの基礎知識	福島工業高等専門学校 化学・バイオ工学科 准教授 尾形慎
5	10 / 26 (土)	地球環境科学から身近な自然環境と災害を考える	福島工業高等専門学校 化学・バイオ工学科 特命准教授 国立研究開発法人海洋研究開発機構 外来研究員 佐藤佳子
6	11 / 9 (土)	生命・環境からみたAI(人工知能)のおはなし	福島工業高等専門学校 電気電子システム工学科 准教授 植英規
7	11 / 16 (土)	SDGs時代における生命・環境倫理とは何か	福島工業高等専門学校 一般教科教授 副校長 笠井哲

いわき学部

●会場：生涯学習プラザ（いわき市平字一丁目1 ティーワンビル内）

考古資料からみた古代の女性像や漁業を通じた小名浜のまちづくり、さらにはいわきの教育等、古代から現代までの多様な課題について考えます。原発事故を伴った未曾有の震災から8年。様々な視点から見つめ直します。史蹟探訪では、相馬中村城跡等を巡ります。東電廃炉資料館では、廃炉作業の現状等を確認します。

回	※開催日時	講座の内容	講 師
1	9 / 13 (金)	女性墓の考古学 ～考古資料から読み解く原始・古代の女性像～	福島県考古学会 顧問 馬目順一
2	9 / 20 (金)	かもめの視線 ～空から見たいわきの海岸線、震災前と現在までの軌跡～	空撮家 酒井英治
3	9 / 27 (金)	いわきの産業復興について	(公財)いわき産学官ネットワーク協会 事務局次長 荒木学
4	10 / 4 (金)	いわきの教育について	いわき市教育委員会 教育長 吉田尚
5	10 / 11 (金)	いわきの創造的復興 ～『新復興論』より～	地域活動家 小松理虔
6	10 / 18 (金)	まちづくりを育んだ港町・小名浜 ～漁港、親水空間、貿易港を通じて発展を支えた小名浜地区民～	医療創生大学 地域基盤型客員教授 小宅幸一
7	10 / 27 (日)	相双地区の史蹟探訪と復興のようす ～檜葉・富岡・相馬地区～	福島県考古学会 顧問 馬目順一

※10月27日の「相双地区の史蹟探訪」は、バスによる見学となります。バス代実費3,500円程度の自己負担となります。

※開催時間は全学部14:00～16:00。ただし、いわき学部の史蹟探訪（7回目）は、9:00～17:00。